

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 5年 3月 15日

アンケート期間:令和 4年 4月 1日~令和 5年 1月 31日

事業所名 児童発達支援・放課後リリークラブ

保護者等数(児童数)

回収数 13件

割合 100%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	100%	0%	0%	0%		
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	77%	8%	0%	15%	見学時に見ただけなのでわからない。	・各部屋の担当職員+サポートを配置しております。また定期的研修を行っております。 ・また、モニタリング等、来所時に事業所での様子を見ていただく。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	85%	0%	0%	15%	どの部屋で活動したなど、本人が理解しているのかわからない。	その日の活動部屋を伝え入室しております。階段やお部屋にはマットや柵を設置し安全にすごせるよう環境構成しております。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	92%	0%	0%	8%	見学時は清潔できれいだった。	引き続き、こまめな掃除を行っています。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	100%	0%	0%	0%		
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	100%	0%	0%	0%		
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100%	0%	0%	0%		
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	100%	0%	0%	0%		
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	31%	8%	23%	38%	入所したばかりなので、活動があるのかわからない	状況を見て落ち着き次第、開催を検討いたします。
保護者への 説明等	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%	0%	0%	0%		
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	92%	8%	0%	0%		
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	69%	8%	0%	23%		
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	92%	8%	0%	0%	送迎の時に色々教えてもらって嬉しいです	引き続き、日々の様子をお伝えし、情報共有に努めていきます。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	92%	8%	0%	0%		
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	23%	0%	23%	54%	入所したばかりなので、活動があるのかわからない	状況を見て落ち着き次第、開催を検討いたします。

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 5年 3月 15日

アンケート期間:令和 4年 4月 1日~令和 5年 1月 31日

事業所名 児童発達支援・放課後リリークラブ

保護者等数(児童数)

回収数 13件

割合 100%

	16	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	92%	8%	0%	0%		
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%	0%	0%	0%		
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	92%	8%	0%	0%	HPの写真、楽しみにしています。	引き続き、インスタグラムにて日々の様子や活動を投稿していきます。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	92%	8%	0%	0%		
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	69%	8%	0%	23%		・感染・防犯・緊急対応マニュアルに沿って行っています。必要があれば開示いたします。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	46%	8%	0%	46%		今後も定期的に行っていきます。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	100%	0%	0%	0%	毎日楽しそうに行っています	これからも安心して楽しく通って頂けるよう努めていきます。
	23	事業所の支援に満足しているか	100%	0%	0%	0%	いつもありがとうございます	より良い支援が提供できるように努めていきます。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

児童発達支援事業所における自己評価結果(公)

公表:令和 5年 3月 15日

事業所名 児童発達支援・放課後リリークラブ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	100%	0%	・部屋を分けて人数調整をしている。	
	2	職員の配置数は適切である	100%	0%	・各部屋の人数により、安全を考えた配置で調整している。2〜3名に1人の配置+1名の担当がはいるようにしている。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	100%	0%	・階段1段ごとに滑り止めマット設置。 ・各部屋に棚や倒れる可能性のあるものは置いていない。 ・階段、部屋前にチャイルドゲート設置。	・バリアフリーは一軒家の為難しい。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	100%	0%	・毎日、掃除を行っている。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	100%	0%	・職員間での話し合いを定期的に行っている。 ・職員同士で情報共有を行っている。	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	100%	0%	・「〇〇してほしい」の対応に可能な限り努めている。	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	100%	0%	・年に一度、ホームページに公開している。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	100%	0%		
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	100%	0%	・コロナの為、内部研修のみ ・毎月MTの際に研修時間を設けている。	
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	100%	0%	定期的な保護者や児童に聞き取りをし、更新している。	
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	100%	0%		
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	100%	0%		
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	100%	0%	・支援計画を全職員が確認し、目標に沿って支援を行っている。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	100%	0%	・毎月全職員で活動案を出して決めている。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	100%	0%	・カテゴリを分けて似たようなものが続かないようにしている。 ・曜日等に偏りが出ないようにしている。	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	100%	0%	・全体での集団活動と、個別支援などの個々に合わせたものを組み合わせる支援計画に繋げている。	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	100%	0%	・開始時間がバラバラな為LINEにて全体へ周知。変更等生じた場合は都度周知。 ・送迎表を確認し役割を把握し行動している。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	100%	0%	・各部屋の出来事など職員間で共有。 ・終了時間がバラバラな為全体LINEで周知。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	100%	0%	・毎日サービス提供表や業務日誌にてその日の支援内容を記録し、職員間で共有している。	
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	100%	0%	・モニタリングにて、支援内容の見直しや更新を行っている。		
	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	84%	16%	子どもの状況に精通したものが行っている。 ・全職員からの意見や、様々な視点からの様子も伝えている。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	100%	0%	・コロナの為電話にて連携を図っている。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	0%	100%		・対象児童なし。

関係機関や保護者との連携	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	0%	100%		・対象児童なし。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	84%	16%	・電話での情報共有や、相互理解の為に見学など行っている。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	67%	33%	・引き渡しの際の情報共有や、電話での情報共有を図っている。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	84%	16%	・コロナの為、電話での連携を行っている。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	0%	100%	・コロナの為実施できていない。	・状況が落ち着き次第、検討していく。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	33%	67%	・コロナの為実施できていない。	・状況が落ち着き次第、検討していく。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	100%	0%	・サービス提供表や送迎時、または電話にて伝え合っている。	
保護者への説明責任等	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	100%	0%	・送迎や保護者と関わりのある職員は行っている。	
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	100%	0%	・契約時に必ず、ご説明している。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	100%	0%	・作成後、必ず内容の確認を頂いている。	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	100%	0%	・相談があった場合は、全職員で共有し対応を考えてレスポンスしている。(会議議事録やLINE/メールにも共有)	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0%	100%	・コロナの為実施できていない。	・状況が落ち着き次第、検討していく。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	100%	0%	・相談があった場合、環境の設定や体制を見直し、早急に対応できるように努めている。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	100%	0%	・毎月、活動内容をLINEでお知らせしている。 ・週に2日Instagramで活動の様子を掲載している。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	100%	0%	・個人情報は鍵付き書庫に保管している。 ・インスタでは顔や名前は隠している。	
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	100%	0%		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0%	100%	・コロナの為実施できていない。	・状況が落ち着き次第、検討していく。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	100%	0%		
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	84%	33%		
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	100%	0%	・服薬のある児童は、到着時確認し共有の上、服薬後にも全体に共有している。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	0%	100%		・対象児童なし。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	100%	0%	・ヒヤリハットがあった際、作成し必ず全員が確認。次回の会議にて再度、再発防止の為に改善点の確認をしている。	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	100%	0%	・会議にてチェックリストや研修資料など確認している。	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	33%	67%		・対象児童なし。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

公表:令和 5年 3月 15日 アンケート期間:令和 4年 4月 1日～令和 5年 1月 31日

事業所名 児童発達支援・放課後リリークラブ 保護者等数(児童数) 回収数 10 割合 100 %

		チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	90%	10%	0%	0%		・人数に合わせて部屋分けをしております。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	100%	0%	0%	0%		
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	70%	30%	0%	0%		・階段手すりや、教室・廊下はマットを敷いております。
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	100%	0%	0%	0%		
	5	活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	90%	10%	0%	0%	色んな作品を作って帰ってきてくれて楽しそうにしています。	引き続き、様々な活動を行い、楽しく取り組めるように努めていきます。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	40%	0%	30%	30%		状況を見て落ち着き次第、開催を検討いたします。
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%	0%	0%	0%		
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100%	0%	0%	0%		
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	90%	10%	0%	0%		
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	40%	0%	40%	20%	コロナ禍で難しいこともあると思うが、開催希望。年1でも。	状況を見て落ち着き次第、開催を検討いたします。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%	0%	食い違いが起きた時は、連絡し話合うと、すぐに動いてくれます。	これからも何か起きた場合は早急に全職員に聞き取りを行い、解決に向けて迅速に対応していきます。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%	0%	0%	0%		
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	80%	0%	0%	20%	インスタが更新されるのを子どもと楽しみにしています。	・引き続き、Instagramにて日々の様子や活動を投稿していきます。
非常時 等の 対応	14	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%	0%		
	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	70%	10%	0%	20%		・感染・防犯・緊急対応時マニュアルに沿って行っています。必要があれば開示いたします。
満足 度	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	80%	10%	0%	10%		・年2回、活動に取り入れております。
	17	子どもは通所を楽しみにしているか	80%	20%	0%	0%	生きがいになっているように見えます。	いつもありがとうございます。これからも安心して楽しく通って頂けるよう努めていきます。
	18	事業所の支援に満足しているか	100%	0%	0%	0%		

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公

公表:平成 5年 3月 日

事業所名 児童発達支援・放課後リリークラブ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	100%	0%	・少人数での部屋分けをしている。	
	2	職員の配置数は適切である	100%	0%	・各部屋担当に加えサポートの職員も配置している。 ・3名に対し1人の配置をしている。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	100%	0%	・階段や教室にクッションマットを設置している。 ・階段前にゲートを設置している。	・階段の上り下りに支障のある児童はいない。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	100%	0%		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	100%	0%	・年一回評価表アンケートを実施している。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	100%	0%	・年一回ホームページにて公開している。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	100%	0%		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	100%	0%	・コロナのため、内部での研修のみ実施している。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	100%	0%		
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	100%	0%		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	100%	0%	・毎月全職員で立案している。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	100%	0%	・偏りのないように、毎月バランスを考えて作成している。 ・人気シリーズで同じものは3~6か月あけるようにしている。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	100%	0%	・平日は時間配分を考え、長期は長期休み中ならでは活動と取り入れている。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	100%	0%		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	100%	0%	・開始時間がバラバラなLINEにて全体へ周知。 ・送迎表を確認し役割を把握し行動している。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	100%	0%	・各部屋の出来事など職員間で共有。 ・終了時間がバラバラな全体LINEで周知。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	100%	0%	・毎日、各児童ごとに業務日誌を作成している。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	100%	0%	・モニタリングにて、支援内容の見直しや更新を行っている。	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	100%	0%			
関係機	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	100%	0%	・精通した者が行うが、全職員から聞き取りを行い、様々な視点からの情報を伝えている。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	100%	0%	・お迎え時に共有を行っている。 ・下校時刻等は事前にLINEにて保護者様に確認している。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	0%	100%		・医療的ケアを必要とする児童がいないため。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	83%	17%	・保育園、幼稚園へ見学へ行ったり、見学に来ていただいております。	

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公

公表:平成 5年 3月 日

事業所名 児童発達支援・放課後リリークラブ

関 や 保 護 者 と の 連 携	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	0%	100%		・移行した児童がいないため。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	50%	50%	・コロナのため研修は行っていないが、電話等で連携している。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	17%	83%	・コロナのため。	・状況を見て落ち着き次第検討します。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	0%	100%	・コロナのため。	・状況を見て落ち着き次第検討します。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	100%	0%	・送迎時の伝達や電話にてお話をしており、内容は職員間でも共有している。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	100%	0%		
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	100%	0%	・契約時に必ず説明、確認している。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	100%	0%	・相談があった場合は、全職員で共有し対応を考えてレスポンスしている。 (会議議事録やLINEノートにも共有)	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0%	100%	・コロナのため。	・状況を見て落ち着き次第検討します。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	100%	0%	・苦情があった場合は早急に全職員に聞き取りを行い、解決に向けて迅速に対応している。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	100%	0%	・Instagramに週2回、日々の様子等を投稿している。	
	35	個人情報に十分注意している	100%	0%		
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	100%	0%		
非 常 時 等 の 対 応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0%	100%	・コロナのため。	・状況を見て落ち着き次第検討します。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	100%	0%		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	100%	0%	・年二回実施している。 ・活動として、児童も行っている。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	100%	0%	・定期的に研修を行っている。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	0%	100%		・拘束対象児童がいないため。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	17%	83%	・食物アレルギー児童なし ・食物アレルギー疑いの児童はいるが、医師診断はなし。 保護者様からの申し出により、その食物は省いている。	
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	100%	0%	・ヒヤリハットが起こった場合は当日中に作成し、全職員で共有、改善点を出し合っている。		